



機能を一体的に整備、改善していくことで、民間開発が活発化しているエリア一帯の急激な変化に対応する計画です。また、工業団地の東を通る町道杉水迫線を北へ延長し、県道熊本大津線につながることで、矢護川地区とのアクセス性も向上させ、北部地域全体の振興にもつなげる計画としています。

町の将来像を描く「都市計画マスタープラン」を見直し

必要な住宅用地の確保に向けても必要不可欠であると考えています。今後も実現に向けた調査や計画づくり、県やJRはもとより、議会や住民の皆様と関係各機関の皆様との協議を進めていきます。

工業団地一帯のインフラ整備を

中九州横断道路の大津熊本区間が開通し、さらに北側復旧道路とつながれば、本町の交通面での優位性はますます向上していくものと考えられます。このような地の利を活かし、新たな工業団地の整備を杉水地区で進めています。従前からの課題であった周辺道路や通学路、排水

ことが、町の持続可能な発展や、住民の皆様の日々の暮らしを守るため、より重要となつていきます。

空港アクセス鉄道に中間駅を

肥後大津駅から阿蘇くまもと空港までを結ぶ空港アクセス鉄道の中間付近に設けられる見込みである「信号所」を活用して新たな駅を設置し、商業施設や住宅地を一体的に整備するもので、町が重点を置く施策の一つです。現時点では中間駅の設置は確定事項ではありませんが、町南部・東部をはじめ町全体の活性化や生活利便性向上、さらには町全体で不足しつつある新

金田英樹町長が、3月議会定例会で令和6年度施政方針を説明しました。抜粋・要約して記載します。町ホームページ「町長の部屋」に全文を掲載しています。

未来への種をまき、新しい大津へ

令和6年度は、町民の皆様から町政運営を託されて4年目となり、任期の最終年度となります。この3年間で、本町をとりまく情勢は大きく変化しています。さらに、変化の速度は年を追うごとに加速しており、役場としては先を見通しながらも、高まる不確実性や変化に対しては迅速かつ柔軟に対応していく

2 子育て支援・教育環境日本一のまちづくり

■保育サービスの充実に向けた町立園の再編

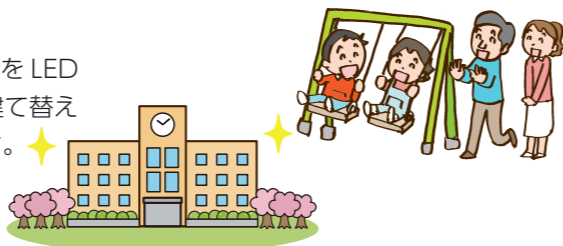
町立陣内幼稚園と町立大津保育園を統合して町立認定こども園を新設し、子育て支援拠点施設と一体的に整備したうえで、令和10年の開園を目指します。

■みんなの公園プロジェクト

障がいがある子どもをはじめ、全ての子どもたちが楽しく遊べるインクルーシブ遊具を設置し、移住者も含めた子育て世代がつながる場所づくりを目指します。

■学校施設の老朽化対策

大津小学校の外壁・屋根改修、大津東小学校と大津北小学校の照明をLED化に取り組み、子どもたちの教育環境を整えます。大津南小学校の建て替えは、学校を核とした南部地域の活性化の視点をもって検討を進めます。



3 人生100年時代を見据えた福祉

■トレーニングルームの活用

リニューアルされた大津町総合体育館内のトレーニングルームを活用して運動習慣を定着させる教室を開催し、健康寿命の延伸を目指します。

■支えあう地域づくり

コロナ禍を乗り越えた地域のつながりをつなぎなおすとともに、新たに転入した人や外国籍の人も共に支えあえる地域づくりに取り組みます。

■手話言語条例を制定

手話をはじめとする障がいの特性に応じたコミュニケーション手段の利用を促進します。



4 活気とにぎわいを生む仕組みづくり

■公共交通と免許返納

まちなか運行バスの本格運行に取り組むとともに、運転免許を自主返納した人にタクシー利用券とバスICカードを交付することで、高齢者の交通事故防止と外出支援と公共交通の持続可能性向上を図ります。

■肥後大津駅周辺の整備

航空、鉄道、バス、道路の交通結節機能の強化、駅周辺エリアの機能性・快適性の向上と町全体への活性化の波及効果を狙い、肥後大津駅周辺まちづくり基本計画を策定します。

5 町内産業支援と活性化

■スマート農業の導入支援

営農を支援し、さらなる農業振興を図るため、農作業の効率化・省力化に役立つロボット技術やICTを活用する認定農業者に補助金を交付します。

■農地の確保と地下水保全

企業進出と農業振興を両立させるため、国や県と連携し、遊休農地の活用に取り組みます。また、白川中流域の農地を守るとともに、地下水の涵養をはじめ熊本の水を守る取り組みを推進します。

■商工業の振興

にぎわいを創出するとともに、商工業へ効果の波及を目指し、大津町商工会、肥後おおづ観光協会と連携し、4つの商店街の活性化や夜市イベントの定期開催に取り組みます。



6 町民に、より信頼され、愛される役場の実現

■官民の強みを活かした組織づくり

民間企業経験者の職員が増えています。民間・行政の価値観と経験値を融合し、相互の強みを活かした堅実かつ新しい発想を生み出す組織づくりを進めます。

■健全な財政運営

業務の効率化や補助財源の確保、ふるさと寄附金や企業版ふるさと納税のさらなる磨き上げなどにも力を入れ、健全な財政運営を堅持します。

施政方針はこちら



令和6年度の具体的な施策

1 命を守る徹底した防災・防犯対策

■災害への備え

避難所の環境改善のため、大津町総合体育館のエアコン整備に取り組むとともに、消防団拠点施設の機能向上や防災行政無線の増設を行い、災害に備えます。

